

## CV-22オスプレイの飛来に抗議する意見書

米軍横田基地に配備されたCV-22オスプレイ4機が、平成31年2月4日午後3時頃、嘉手納基地に飛来し翌朝には移動した。昨年6月にも嘉手納基地への飛来はあったが米軍横田基地配備後は初めてで、目的について米軍は「定期的な現地訓練に参加するため」としているが、いまだ詳細は明らかにされていない。

CV-22オスプレイの横田飛行場配備に関する環境レビューによると、沖縄県内の訓練区域においても空対地射撃訓練等の訓練実施が記載されており、嘉手納基地においても離着陸等の訓練が推測されることから、住民からはさらなる騒音激化のみならず墜落等の重大事故を懸念する声が高まっている。

本町議会においては平成25年1月から平成30年9月の間、計5回にわたり同型機の嘉手納基地配備反対及び県内訓練場使用に断固反対する決議を全会一致で可決し、また平成25年4月には「CV-22オスプレイの嘉手納飛行場配備に反対する三連協住民大会」を開催した経緯を踏まえ、嘉手納基地の訓練拠点化につながる一切の動きを看過することはできない。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、CV-22オスプレイの飛来に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要求する。

### 記

- 1 嘉手納基地へのCV-22オスプレイの飛来を中止すること。
- 2 CV-22オスプレイの県内訓練場使用計画を撤回すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成31年2月14日  
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 内閣官房長官 (沖縄基地負担軽減担当)  
沖縄及び北方対策担当大臣 外務省特命全権大使 (沖縄担当) 沖縄防衛局長  
沖縄県知事

## CV-22 オスプレイの飛来に抗議する決議

米軍横田基地に配備されたCV-22 オスプレイ4機が、平成31年2月4日午後3時頃、嘉手納基地に飛来し翌朝には移動した。昨年6月にも嘉手納基地への飛来はあったが米軍横田基地配備後は初めてで、目的について米軍は「定期的な現地訓練に参加するため」としているが、いまだ詳細は明らかにされていない。

CV-22 オスプレイの横田飛行場配備に関する環境レビューによると、沖縄県内の訓練区域においても空対地射撃訓練等の訓練実施が記載されており、嘉手納基地においても離着陸等の訓練が推測されることから、住民からはさらなる騒音激化のみならず墜落等の重大事故を懸念する声が高まっている。

本町議会においては平成25年1月から平成30年9月の間、計5回にわたり同型機の嘉手納基地配備反対及び県内訓練場使用に断固反対する決議を全会一致で可決し、また平成25年4月には「CV-22 オスプレイの嘉手納飛行場配備に反対する三連協住民大会」を開催した経緯を踏まえ、嘉手納基地の訓練拠点化につながる一切の動きを看過することはできない。

よって、嘉手納町議会は町民の生命、財産、安全及び平穏な生活を守る立場から、CV-22 オスプレイの飛来に抗議するとともに、下記事項を速やかに実現するよう強く要求する。

### 記

- 1 嘉手納基地へのCV-22 オスプレイの飛来を中止すること。
- 2 CV-22 オスプレイの県内訓練場使用計画を撤回すること。

以上、決議する。

平成31年2月14日  
沖縄県嘉手納町議会

(あて先)

駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米四軍沖縄地域調整官  
在沖米国総領事 嘉手納基地第18航空団司令官 沖縄県議会議長